

〔紀伊續風土記 物産六下〕七葉樹トチノキ鎮江府志和名抄ニ、桐また籽シの

各郡山中に産す、中にも牟婁日高兩郡の山中には、至りて大樹ありて板となし、其木理美なり、諸器に製して田邊より多く四方へ售り出す、

〔佐渡志五物産〕栗 和名クリ

大中小ノ三品アリ、民家ニ益多シ、枋ノ子ハ民家ニタスケアリ、漢名天師栗ナルベシト、蘭山翁カ
タラレタリ、深山ニ多クアリ、加茂郡ノ山民穀ヲサリ米粉ニ雜ヘ、搗テ餅トス、味苦シ、山家ノ食ナ
リ、木ハ机箱ニ作ルベシ、

無患子

〔伊呂波字類抄植毛物附植物具〕木櫨子モクエノシ、可

〔塵袋二日向國韓櫨生村所アリトカキク、コノ所ニ木櫨子ノ木ノ生タリケル歟如何、櫨生トカ

ケルハ木櫨ノ樹ノオヒタルニハ非ズ、栗ノオヒタル心ナリ、コノ所ニ小栗オホシ、昔カサム陸武別ト
云ケル人、韓國ニワタリ、此ノ栗ヲトリテカヘリテウヘタリ、此ノ故ニ櫨生村トハ云ナリ、風土記

云俗語謂栗爲區兒、然則韓櫨生村云、蓋云韓栗林歟ト云ヘリ、櫨字通兩物、順ガ和名ニハ櫨ノ字
ヲムクレンジトヨメリ、漢和抄ニハ木櫨子トカケリ、ソノ外又木連子トカケルモアリ、訓ノヨミ

ハイタヒトヨメリ、見崔西食、本草折傷木トカケリ、コレハ木ニマツイツクトツラノ名也、

〔和漢三才圖會八十三〕無患子 榘 嫫婁 木患子 肥珠子 菩提子 鬼見愁 油珠子○中

按無患子俗云無久呂之、其樹膚似山茶花木、葉似椿ヒヤシチヨ及漆葉、凡一椹十二葉對生、開小白花、其子殼黃

皺、蒂下二小子、及中黑核之形色、皆如上所說、其黑核頂有微白毛、俗呼名豆布、其小者爲念珠、大者童

女用代錢、或鑿一孔、植小羽、以小板鼓上之、則韻頗以爲遊戲、稱之羽子、正月弄之也、取鬼見愁之義乎、

其子皮煎汁洗衣能去垢、又漬水以管吹、則泡脹起、以爲戲俗云、無久呂之、卽木櫨子略也、誤爲無患